

自 2021年4月1日
至 2022年3月31日

2021年度
第43期
事業計画書

公益財団法人松尾芸能振興財団
東京都港区南青山 6-1-3

2021 年度事業計画書

全体の事業計画

日本の伝統ある劇場芸能を助成し、振興し、もって我が国独自の文化、芸能の保存及び向上に寄与することを目的に、引き続き「松尾芸能賞」は、各種演劇演技、舞台音楽、舞台施設、劇作演出、伝統芸能、民族芸能、歌謡芸能、大衆芸能等々芸能界各種部門において貴重な実績を残し、或いは将来を期待される人々のうちから広く候補を求め、大賞、優秀賞、特別賞、新人賞 等を選考し、これに対して賞金、賞牌を添えて表彰します。また、昨年に引き続き、「育成事業」の松尾塾伝統芸能の稽古場運営と公演の開催、「助成事業」の日本の伝統芸能を継承・保存する活動に対しての助成も行います。なお、海外との文化交流についても前向きに検討します。

1. 松尾芸能賞の運営

1) 選考および審議と決定

選考委員と推薦人による候補者選出の後、選考委員会にて受賞対象分野の確認並びに受賞候補者の選考ののち内定とし、評議員会および理事会の審議を経て受賞者を正式決定します。

2) 贈呈式実施概要

式典名：第 43 回松尾芸能賞贈呈式

開催日：2022 年 3 月 30 日（水）

場 所：帝国ホテル東京（東京都千代田区内幸町 1-1-1）

2. 自主公演事業 「女性による伝統芸能の伝承」の企画

2016 年より始めたシリーズ企画「女性による伝統芸能の伝承」公演は、今年の 5 回で終了しました。2021 年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、安心かつ安全な劇場公演の開催が未だ不透明な現状を鑑み、開催を見送ります。

代替として、過去の公演記録映像を一部抜粋し、インターネット上で無料視聴できるようにしたいと考えています。

3. 育成事業 松尾塾伝統芸能の運営

「松尾塾伝統芸能」の稽古場運営と「子供が挑む伝統芸能」の公演開催を予定しています。

1) 稽古場運営・稽古の実施

日 程： 基本、毎週日曜日
時 間： 午前 10 時から午後 2 時 30 分 途中休憩あり
場 所： 松尾塾伝統芸能 東日本橋稽古場
回 数： 40 回 (予定)
内 容： 狂 言 小舞・謡・狂言
日本舞踊 女舞・男舞
長 唄 唄・三味線
鳴 物 小鼓・大鼓・太鼓

2) 「子供が挑む伝統芸能」公演開催概要

公演名： 第五回松尾塾伝統芸能公演 子供が挑む伝統芸能
「狂言・小舞・謡」
開催日： 2021 年 7 月 31 日 (土) 午後 2 : 00 開演
場 所： 十四世喜多六平太記念能楽堂 (東京都品川区上大崎 4-6-9)
監 修： 野村万作
指 導： 中村修一 内藤連
出 演： 松尾塾伝統芸能在塾生 13 名
演 目： 狂言「附子」「茶壺」「柿山伏」「痺」
小舞・謡 「貝尽」「風車」

「歌舞伎舞踊・日本舞踊・邦楽演奏」

開催日： 2021 年 8 月 14 日 (土) 午後 2 : 00 開演
場 所： 中央区立日本橋公会堂(東京都中央区日本橋蛸殻町 1-31-1)
監 修： <鳴 物> 田中長十郎
指 導： <日本舞踊> 花柳輔太朗 花柳輔瑞佳 花柳美輝風
<長 唄> 東音塚原勝利 東音山内美穂 東音布施田千郁
<鳴 物> 藤舎千穂 藤舎朱音 藤舎清穂
出 演： 松尾塾伝統芸能在塾生 13 名
松尾塾子供歌舞伎卒塾生より、中村翫政 片岡愛治郎 竹本樹太夫
鶴澤薫 竹柴慧一 4 名
演 目： <歌舞伎舞踊> 「団子売」
<日本舞踊> 「連獅子」「万歳」
<長唄 鳴物> 「道成寺」「連獅子」「合方集」

4. 助成事業の運営

日本伝統芸能の振興、継承を目指す個人、または団体が更なる発展を遂げ、基礎基盤を強化する為の活動に助成します。

1) 助成対象者の募集

公式サイトにて一般公募を行います。

2) 審議と内定

選考委員会にて、審議、検討のうえ選定し内定とします。評議員会および理事会の審議を経て助成対象者を正式決定します。

5. 国際交流について

2021年度も引き続き、各国大使館等の外国機関からの情報収集、調査等を行い、次年度に具体的な事業を行いたいと考えます。

6. 本年度経費予算

本年度事業計画に要する経費の予算は次の通りです。

1) 事業費

「松尾芸能賞贈呈式の開催」「松尾塾伝統芸能の運営と公演の開催」「助成事業の助成金」 その他運営費

2) 事務費

諸連絡、打合せ、会議費用並びに各庶務、用度費用

3) 予備費